

環境衛生管理機器

JET PERFECTER 103

ジェット・パーフェクター103



除菌 殺虫 消臭

U.L.V

U.S.A Patent No.276455
特許庁意匠登録第570826号
実用新案登録第1664449号
" 第1664450号
" 第1966632号
" 第1972704号

JP-103A型

仕様 ▼ 91-32967

- 寸法：W/15cm・H/24cm・D/35cm
- 重量：3.6kg
- 操作電圧：AC100/110V
- 周波数：50/60Hz
- 消費電力：690W

保証付

- 賠償責任保険(身体賠償)1事故5億円・1名5,000万円(財物賠償)1事故1,000万円
- 動産総合補償(火災・盗難・破損)新品賠償
- 品質補償/1年間無償修理

J.P CLARUS CO.,LTD.

豊富な実験データが さわやか文化を生む

長野県薬剤師会主催第19回学術大会に於ける長野県厚生連佐久総合病院薬局中村俊氏の発表から

【院内外来棟の環境衛生対策】

当院では一日平均の外来患者は千人を超え、さらに入院患者、見舞客、職員等により外来棟の環境衛生は決してよいとはいえない。各科で感染防止対策はとられているが、より一層の環境改善を図るべく夜間における日常的な室内噴霧消毒法の検討を行っている。

現在、当院では消毒薬とタイマーがセットになった噴霧器を試験使用している。各科の外来処置室にこの噴霧器を配置、落下、附着菌数の測定を行ってみた。なお配置した外来処置室の出入り患者数は一日平均百二十～百三十人である。

外来処置室附着菌数(表)

採取箇所	処置終了後 清掃前 午後3時			オパノール516 清掃後散布 0.25%液12ml/m ²		ヒビデン 清掃後散布 0.2%液12ml/m ²	
	No.1	No.2	No.3	前	後	前	後
1. 検体置き台	45	無数	106	115	36	276	0
2. 待ち合いの棚	305	180	260	83	69	502	24
3. 処置台(1)	25	48	58	69	14	31	5
4. 処置台(2)	75	55	15	108	6	14	5
5. 薬品棚	20	34	29	180	10	93	12
6. 準備台	6	68	25	7	0	13	6
7. 処置台下床	580	—	無数	361	95	無数	82
8. 待ち合い床	540	—	203	264	108	無数	11

医療タイムスより引用

単位 コロニー/100cm²

表は附着菌の測定結果で百平方センチあたりあたりのコロニーを抽出した。まず処置終了後、清掃前の最も汚染の蓄積している午後三時に附着菌数を測定し、ついで清掃後の午後六時、夜間の消毒散布後の翌日午前八時に測定した。また消毒液にオパノール516とヒビデンを用い、比較検討も行った。

その日の汚染はその日のうちに処置し翌日にもちこさぬという原則からしてこの噴霧器による消毒方法は診療開始前の夜間に、しかも無人の状態のできるという点で大きな利点があるといえる。

食協発(研)第3-10192号 試験検査成績書

食品衛生法による厚生大臣指定検査機関
薬事法による厚生大臣指定検査機関
社団法人 日本食品衛生協会

チリキラー(三共)の空中浮遊細菌及びカビの除菌効果を試験するために国立S病院の調乳室について、噴霧前を対照としてチリキラーの400倍希釈液900mlをジェットパーフェクターにより30分間空中噴霧した後、落下法による細菌及びカビ数の測定を次の要領により比較試験を行った。

試験結果

試験場所	試験結果			
	噴霧前		噴霧後	
	落下細菌数	落下カビ数	落下細菌数	落下カビ数
1	3.0	1.5	1.0	0.5
2	1.0	3.0	0	0.5
3	1.5	4.5	2.0	0.5
4	3.5	1.5	2.5	0
5	0.5	1.0	2.0	0.5
6	1.0	2.0	1.0	0
7	0	0	1.0	0.5
8	0.5	1.5	2.0	0
9	1.0	0	0	0
10	0	1.5	0.5	0
11	0	0	0.5	0
12	3.0	2.0	0.5	0.5
13	2.0	3.0	1.5	2.0
14	4.0	2.0	0	1.5
15	3.5	2.5	0	1.0

備考
清掃後、作業休止中 温度24℃ 湿度84%
作業中 温度25℃ 湿度85%

10%スミスリン乳剤のU. L. V. 噴霧での 主要衛生害虫に対する試験成績

三共株式会社 田原・水野 他

軽井沢の山荘においてスミスリン乳剤のジェット・パーフェクターによるU. L. V噴霧での効果試験。(平均ノックダウン率及び致死率)

●スミスリン10%水性乳剤のU. L. V 噴霧での効果

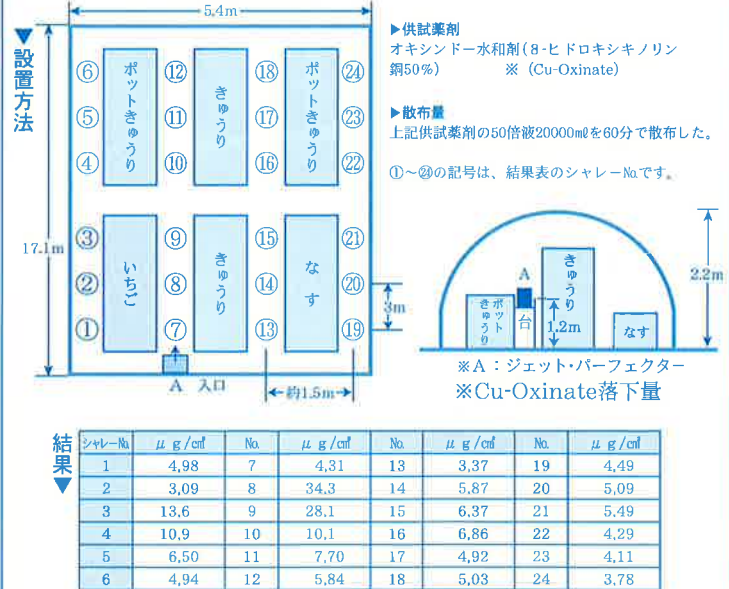
部屋及び噴霧量	対象	噴霧終了後の経時ノックダウン率 (%)					16時間後致死率%	備考
		5	10	20	30	60		
A 100mg	ハエ	100	100	100	100	100	100	○金魚は16時間後全死 ○ジュウシマツは16時間後生存
	蚊	100	100	100	100	100	100	
	ゴキブリ♀	100	100	100	100	100	100	
	♂	100	100	100	100	100	100	
B 20mg	ハエ	100	100	100	100	100	100	
	蚊	100	100	100	100	100	100	
	ゴキブリ♀	2.2	5.6	35.6	51.1	68.9	96.7	
	♂	14.4	28.8	70.0	84.4	96.7	100	
C 40mg	ハエ	100	100	100	100	100	100	
	蚊	100	100	100	100	100	100	
	ゴキブリ♀	70	99	100	100	100	100	
	♂	97	99	100	100	100	100	
D 10mg	ハエ	94.5	100	100	100	100	100	
	蚊	97.3	100	100	100	100	100	
	ゴキブリ♀	10.0	23.6	41.8	77.3	100	97.3	
	♂	22.7	38.2	73.6	94.5	100	100	
E 100mg	ハエ	100	100	100	100	100	100	
	蚊	100	100	100	100	100	100	
	ゴキブリ♀	42.7	95.0	100	100	100	100	
	♂	100	100	100	100	100	100	

供試昆虫
イエヒエ成虫(高槻系)、アカイエカ成虫(アベイト淘汰系)及びチャバネゴキブリ成虫(伝研系)である。
A.C.Eの各部屋でクサガキカメムシの死亡が認められた。

ジェット・パーフェクター散布試験成績

トモノ農薬開発研究部 森 喜作

生物試験場ビニールハウス (17.1m×5.4m) 内におけるジェット・パーフェクターの均一散布性試験。



※上記実験データ、成績書を他に掲載・使用する時は謝辞を付けて下さい。

●本機器の仕様は改良のため予告なく変更することがございます。

ご用命は